

静岡県総合計画

<基本構想>

<基本理念>

「富国有徳の理想郷“ふじのくに”づくり」
～ポスト東京時代の日本の理想郷を創る～
「命」を守る危機管理体制の充実
徳のある人材の育成
豊かさの実現
自立の実現

<理念の明示>

・戦略的に行政経営を行うことなどにより、県民それぞれの活動を支えながら、“ふじのくに”の自立の実現を図る。

<目指す姿>

「県民幸福度」の最大化を目的とした
「住んでよし 訪れてよし」
「生んでよし 育ててよし」の理想郷
「学んでよし 働いてよし」

目指す理想郷の姿の
実現に向けた道筋

<8つの重点取組>

<“ふじのくに”づくりの戦略体系>

- 1 「命」を守る危機管理体制の充実
 - (1) 「命」を守る危機管理
- 2 徳のある人材の育成
 - (1) 「有徳の人」づくり
 - (2) 「憧れ」を呼ぶ“ふじのくに”づくり
- 3 豊かさの実現
 - (1) 一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造
 - (2) 「和」を尊重する暮らしの形成
 - (3) 「安心」の健康福祉の実現
- 4 自立の実現
 - (1) ヒト、モノ、地域を結ぶ「基盤」づくり
 - (2) 「安全」な生活と交通の確保
 - (3) 地域主権を拓く「行政経営」

<方針の明示>

・県全体の効率化・最適化を目指して、県民・市町・民間の理解と参画が得られる、透明性の高い、効果的、能率的で戦略的な行政運営を推進

<基本計画>

基本構想を実現するための4年間の施策を位置付け

4-3 地域主権を拓く「行政経営」(戦略)

1 透明性と県民参加による行政運営(戦略の柱)

<戦略の柱の目標を明示>

・効果的で分かりやすい情報提供等により、県政に関する県民理解を促進するとともに、地域の課題を積極的に把握し、県民の意見を施策に反映させ県政への参加を促進し、開かれた県政を推進

(数値目標) 県政に関心がある県民の割合 70%など

(施策群「 」ごとに施策の内容「・」を記載)

県民意見を積極的に反映させる県民参加型の行政を推進

(施策の内容(例))

・県民参加型の透明性の高い行政評価手法である「“ふじのくに”士民協働 事業レビュー」を実施し、県民参加の促進と改善意見の反映を図る。

効果的で分かりやすい情報提供により県政に対する県民の理解を促進

2 市町や民間と連携した行政運営

(1) 地域が自立できる行政体制の整備

権限・財源・人材の三位一体による県から市町への権限移譲の推進 など

(2) 民間等の能力や創意工夫を活用したサービスの提供

民間の創意工夫の活用や協働・連携によるサービスの提供 など

3 未来を見据えた戦略的な行政運営

(1) 将来にわたって安心な財政運営の堅持

歳出のスリム化 など

(2) 簡素で能率的な組織

地域主権の時代にふさわしい新たな組織の運営 など

(3) 人材と組織の活性化

中長期的な視点に立った人材育成の推進 など

(4) 時代を切り拓く戦略的な行政経営の推進

成果を重視した行政経営の推進 など

静岡県行財政改革大綱

<行政改革大綱> 具体的取組を位置付け

戦略 透明性と県民参加による行政運営

1 開かれた県政の推進

(数値目標) “ふじのくに”づくりサポーターの登録人数 300人 など

(1) 県政に対する県民の理解の促進

効果的で分かりやすい情報提供

ア 積極的な情報提供

イ 分かりやすい行政文書の作成

(2) 県民参加型の行政の推進

県民のこえや現場のこえの的確な把握と反映

ア より多くの県民の意見を聴くための多様な手法

県民の県政への参加や協働による取組の促進

ア 県民参加型の行政評価の実施

<基本計画を踏まえ基本的取組を位置付け(例)>

県民参加型の透明性の高い行政評価手法である「“ふじのくに”士民協働事業レビュー」を実施し、改善意見を施策や事業見直しに活用するとともに、県民参加の促進と行政に対する県民の理解と信頼感の向上を図る

(ア) 「“ふじのくに”士民協働 事業レビュー」の実施

総合計画の推進に向け、県民意見を踏まえた事業の見直しを行う。

・事業レビューに参加する県民評価者の意見に基づく事業や施策の見直し

・見直し結果や意見の反映状況を公表

(イ) 継続的な県民参加の促進

事業レビューを軸にした県民参加の拡大と継続を図る。

・県民評価者等参加経験者のうち希望者を「“ふじのくに”づくりサポーター」として登録し、情報発信やアンケートを実施

・「“ふじのくに”づくりサポーター」等に対し、希望者の事業レビューへの参加など、県政参加の機会を積極的に提供

(ウ) 若者の県政参加の促進

・県内大学生と協働して、事業レビュー実施方法の検討等を行うとともに、若者へのICTによる情報発信や事業レビュー参加者の募集等を実施

・大学生など若者の事業レビューへの参加枠を設定

イ 多様な担い手による協働の促進

以下略

行政経営分野の分野別計画

具体的取組の反映例